

2025年大阪・関西万博 住友館 森をめぐる冒険「UNKNOWN FOREST」情報発表



2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に出展する住友館は、ここにしかない森の中を冒険する体験「UNKNOWN FOREST」のストーリー全容や体験の詳細、冒険のパートナーとなる「ランタン」の役割を発表いたします。

「UNKNOWN FOREST 誰も知らない、いのちの物語」の体験概要

住友は、長い時間を重ねてきた森との関わりの中で、森にある多様な価値を見出しました。この森は今まで聞こえなかった、見過ごしていた、「いのちの物語」を語り、触れていただく場所です。多種多様な生命をつつみこむ森。そこには、個性にあふれ、いきいきと躍動するいのちがあり、多様性をみとめ合って生きるよろこびがあります。その森が持つ価値、わたしたち人間では知ることができなかった学びをこの UNKNOWN FOREST での体験を通して伝えていきます。



● 「UNKNOWN FOREST 誰も知らない、いのちの物語」ストーリー

UNKNOWN FOREST

約4億年前、地球に森が生まれた。以来、森は数えきれない命を育み、人間にとっては、敬い、そして時に恐れる存在となってきた。文明が進んだ現代においても、森には多くの「未知」が息づいている。

物語の舞台は、その未知なる森——UNKNOWN FOREST。

この森を訪れた人々は、一本の巨木「マザーツリー」に導かれる。幾千年もの時を生きたこの木は、いま、命の終わりを迎えようとしていた。そして彼女は、最期の願いを人々に託す——「いのちの物語を、集めてきてほしい」。

マザーツリーは、森を吹き抜ける風の力を「ランタン」に宿す。それを手にした者だけが、森に眠る“いのちの物語”を引き出すことができる。やがて、風に乗って現れる風の妖精に導かれ、人々は森の奥深くへと足を踏み入れていく。

この森は、自ら探し求めなければ、何も語ってはくれない。仲間と共に、冒険心と想像力を携えて森をめぐる時、心を震わす新たな発見が待っている。

そこには、「誰も知らない、いのちの物語」が広がっている。

©Sumitomo EXPO 2025 Promotion Committee

約4億年前、地球に森が生まれた。以来、森は数えきれない命を育み、人間にとっては、敬い、そして時に恐れる存在となってきた。文明が進んだ現代においても、森には多くの「未知」が息づいている。

物語の舞台は、その未知なる森——UNKNOWN FOREST。

この森を訪れた人々は、一本の巨木「マザーツリー」に導かれる。幾千年もの時を生きたこの木は、いま、命の終わりを迎えようとしていた。そして彼女は、最期の願いを人々に託す——「いのちの物語を、集めてきてほしい」。

マザーツリーは、森を吹き抜ける風の力を「ランタン」に宿す。それを手にした者だけが、森に眠る“いのちの物語”を引き出すことができる。やがて、風に乗って現れる風の妖精に導かれ、人々は森の奥深くへと足を踏み入れていく。

この森は、自ら探し求めなければ、何も語ってはくれない。仲間と共に、冒険心と想像力を携えて森をめぐる時、心を震わす新たな発見が待っている。

そこには、「誰も知らない、いのちの物語」が広がっている。

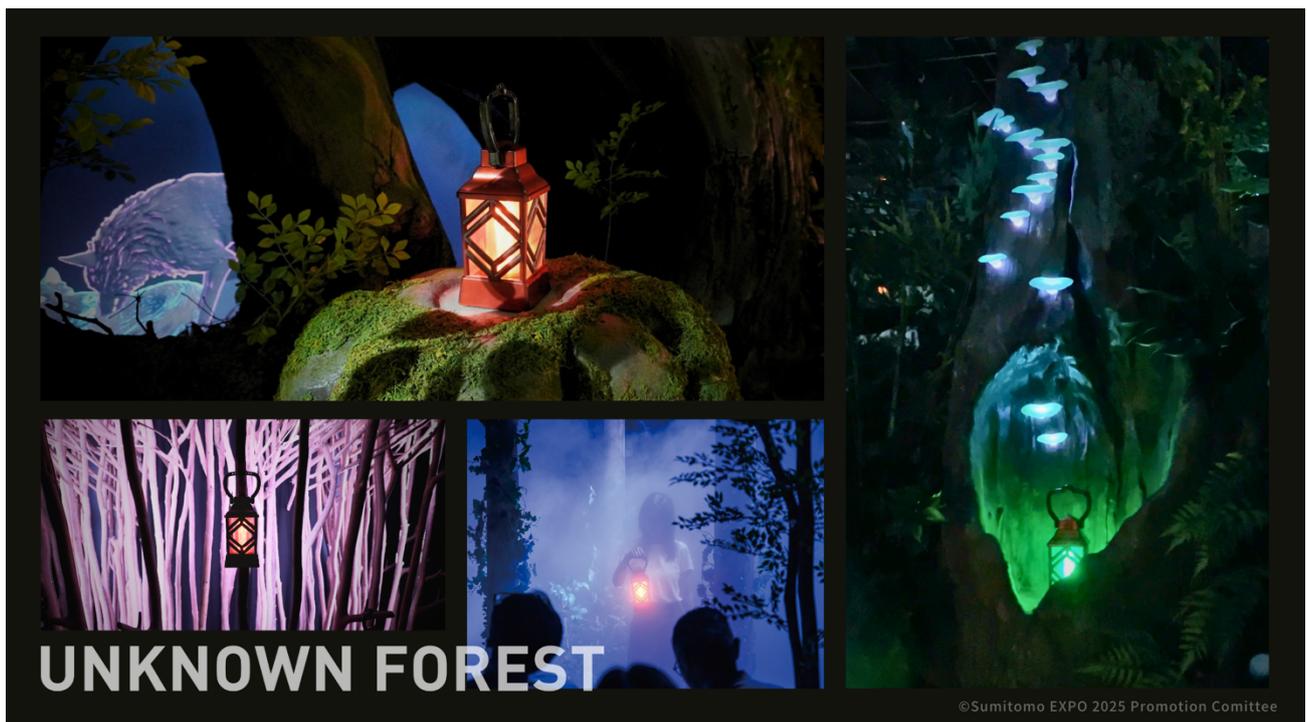
●森の中を自由にめぐり、様々な「いのちの物語」と出会う体験



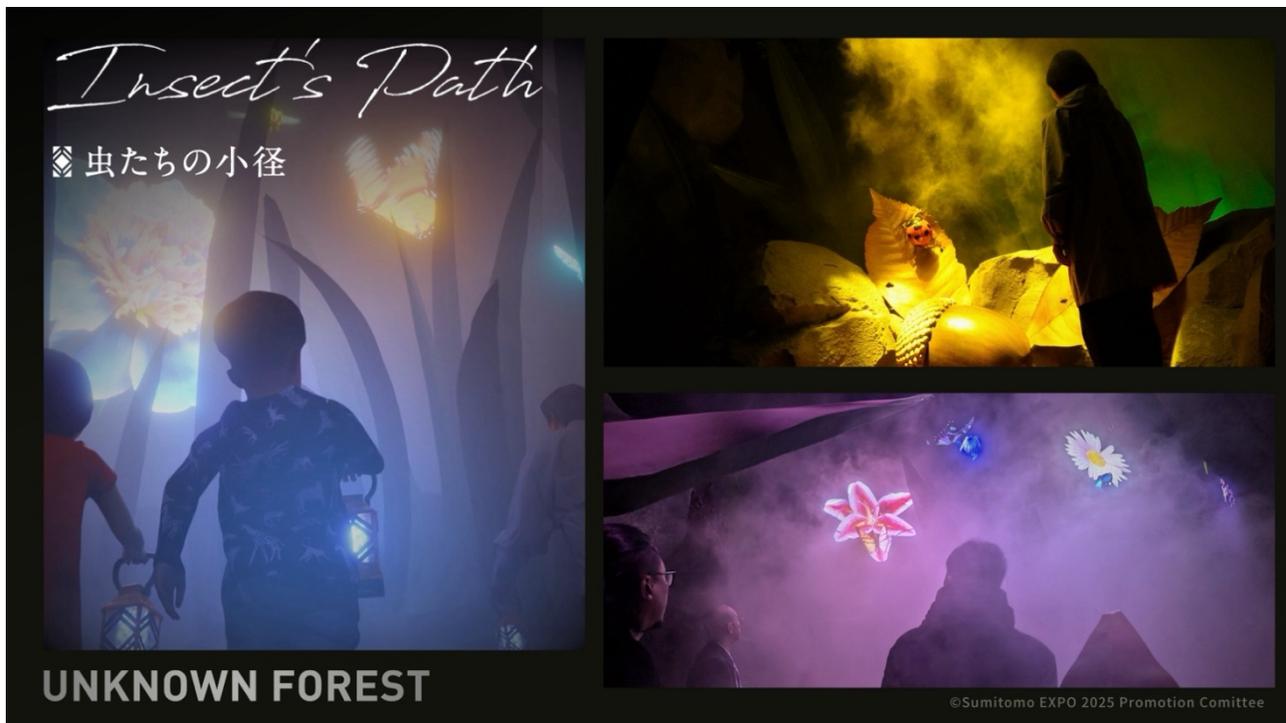
森の中では、私たち人間では知ることができなかった、見過ごしていた多くの「いのちの物語」との出会いが待ち受けています。森の中に潜む動物や、生き物たちの痕跡と遭遇し、土の中で繰り広げられる木々が対話する姿や、数百年に及ぶ木の一生が目の前で繰り広げられます。さらに、輝きだす菌類や、普段では聞こえない生き物たちの声が、来場者の行動やランタンに呼応して現れるインタラクティブ体験など、森の中の至る所に散りばめられた「いのちの物語」との出会いをお楽しみいただけます。

< UNKNOWN FOREST 体験の流れ① >

冒険のパートナー「ランタン」を片手に、仲間とともに「いのちの物語」に出会い、集める。



来場者の行動に呼応したインタラクティブ体験を支えるのが、風の力を宿す冒険のパートナー「ランタン」です。時には来場者に語りかけ、時には森の様々ないのちと共鳴して光を変化させ、時にはランタンに誘われて隠れていた生き物たちが姿を現します。



※実際の様子と体験イメージ



※実際の様子と体験イメージ

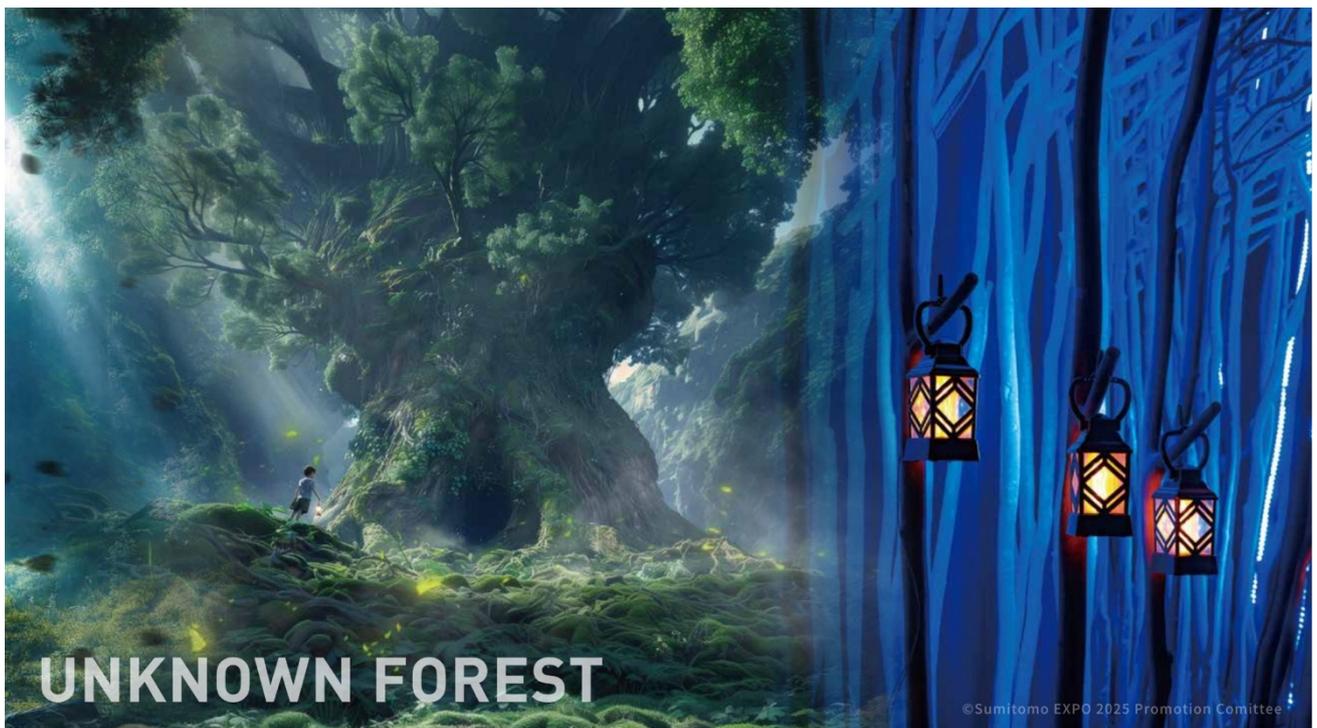


そして、森の中で出会った「いのちの物語」はランタンに蓄積され、「UNKNOWN FOREST パフォーマンスシアター」で繰り広げられるクライマックスへと続いていきます。

< UNKNOWN FOREST 体験の流れ② >

古より森を支え育んできたマザーツリー。ランタンに集めた「いのちの物語」を託す。

古から、この森のいのちを支え、調和を守り、地球をつないできた「マザーツリー」。参加者は森の中の体験を終え、ランタンに蓄積された「いのちの物語」を、この森のマザーツリーへと託します。



< UNKNOWN FOREST 体験の流れ③ >

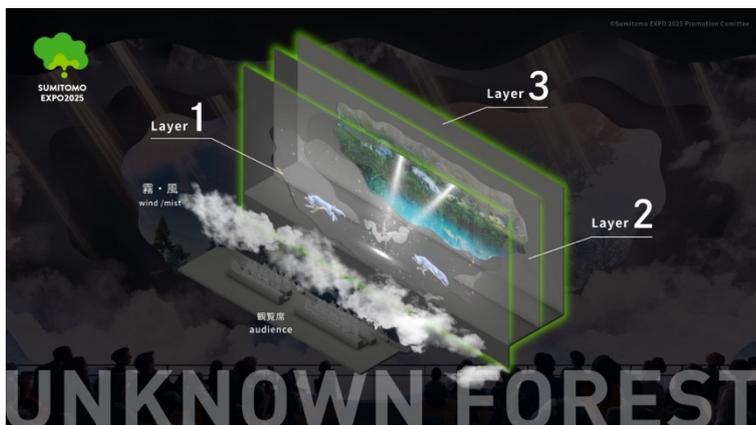
「いのちの壮大な巡り、響き合ういのち。そして受け継がれる未来。」
“数千年にわたるマザーツリーの記憶”や“いのち輝く最期の姿”を目の当たりにする。



UNKNOWN FOREST 「パフォーミングシアター」

暗く温かな土の中で、小さな種が目覚め、やがて森を育む存在へと成長したマザーツリー誕生の軌跡や記憶の断片に触れ、その最期の瞬間を見届ける物語。およそ幅 20m×高さ 7.5mの「パフォーミングシアター」を舞台に、空間に漂う風や霧が来場者の感覚を揺さぶり、複層の映像スクリーンと音楽・人が融合する大迫力の演出で UNKNOWN FOREST のクライマックスを迎えます。

(参考)特徴的な舞台装置



舞台は3層のレイヤー構造で構成。奥には巨大な LED ビジョン。演者の動きを効果的に見せる舞台装置は、ミュージカルなどに実績を持つ美術チームが手がけています。観客の目の前にはプロジェクターから立体的に映像を投射するメッシュスクリーン。映像・音楽・人の動きが融合する演出が繰り広げられます。

住友館「UNKNOWN FOREST」 Creative Team Staff

●Chief Creative Director / Producer

内藤 純 Jun Naito (PARADE Design Firm)

PARADE Design Firm 代表。1985年電通入社。2005年愛・地球博トヨタグループ 館総合プロデューサー、2015年ミラノ万博日本館、2020年ドバイ万博日本館の総合プロデューサーなどを歴任。博覧会のパビリオンをはじめ、リアルな体験価値の創造、高度化を図る。 URL : <https://parade-df.com/>



●Contents Director

落合 正夫 Masao Ochiai (MONTAGE Inc.)

株式会社モンタージュ クリエイティブディレクター。ドバイ万博日本館、ミラノサローネ、国際芸術祭あいち、北海道ボールパーク F ビレッジ tower eleven museum など、国内外の空間演出プロジェクトに参加。 URL : <https://montage.co.jp/>



●Exhibition Director

田村 啓宇 Hirotaka Tamura (NOMURA Co., Ltd.)

株式会社乃村工藝社 統括クリエイティブディレクター。アートとテクノロジーを融合させた複合的な空間演出を得意とし、最新のボールパークから商業施設、ミュージアムなどボーダーレスな知見を活かしてさまざまな施設のデザインを担当。

URL : <https://www.nomurakougei.co.jp/>



●General Producer

菊竹 三訓 Mitsunori Kikutake
(DENTSU LIVE INC.)



●Planning Director/Producer

田中 倫 Rin Tanaka
(DENTSU LIVE INC.)



●Contents Producer

大田 俊吾 Shungo Ota
(MONTAGE Inc.)



●Exhibition Designer

川崎 英治 Eiji Kawasaki
(NOMURA Co., Ltd.)



< 特別協賛 >

●Products Direction(ランタン)
大日本印刷株式会社

●Mist Direction
パナソニック株式会社

【素材提供に関して】

◆本日発表の「住友館」に関する素材は下記 URL よりダウンロードできます。

<https://bit.ly/4kGNnav>



※画像を使用する際は下記©表記をお願いします。

© Sumitomo EXPO2025 Promotion Committee